

1. 論文内容

- 1) 投稿原稿の種類は、原著論文、総説論文、症例報告、臨床研究、調査・報告などとする。
- 2) 本文原稿は、和文または英文とする。
- 3) 投稿原稿の筆頭著者ならびに共著者は、全員本学会の会員でなければならない。
- 4) 投稿原稿は、他誌に未発表のものに限る。また、本誌に掲載された原稿の著作権は、南九州歯学会に帰属するものとする。
- 5) 学術用語は、各学会の学術用語委員会選定のものを用いる。
- 6) ヒトを対象とする研究については、ヘルシンキ宣言を遵守し、被験者または患者の同意を得る。さらに、倫理審査委員会の承認を受け、その承認番号を投稿原稿中に明記する。
- 7) 動物を用いた研究は、動物実験に関連する法令等を遵守する。さらに、動物実験委員会等の承認を受け、その承認番号を投稿原稿中に明記する。
- 8) 症例報告など患者情報を含む投稿原稿は、患者のプライバシーに十分に配慮する。患者情報の秘匿が困難な場合には、患者のインフォームドコンセントを得た上で、掲載についての患者の同意書を添付して投稿する。
- 9) 利益相反の有無について、原稿の種類を問わず、原稿の「結論」の後に明記する。

【利益相反がない場合の例】

「本論文に関して開示すべき利益相反はない。」

【利益相反がある場合の例】

「本論文の研究資金(の一部)は〇〇〇から提供を受けたものである。」

2. 原稿の作成

- 1) 本文原稿は、Microsoft Word にて作成し、ファイル名には、著者名と原稿の種類を含める。
【例】 宮脇-原著論文.doc
- 2) 用紙サイズは A4 判、印刷の向きは縦、文字方向は横書き、行数は 20、フォントサイズは 12 ポイントとする。
- 3) フォントは、和文原稿の場合明朝体(全角文字)を、英文原稿の場合Century(半角文字)またはTimes New Roman(半角文字)を使用する。
- 4) 原稿(図表を除く)は、表紙、和文抄録、英文抄録、本文、文献、図の説明の順にならべて1つのファイル(Word)にまとめる。
- 5) 表紙には、日本語と英語表記の論文タイトル、著者名、所属、原稿の種類(原著論文、総説論文、症例報告等)、キーワード(和文:5語以内、英文:5 words以内)、抄録(和文:600字以内、英文:250 words以内)、ランニングタイトル、本文の枚数、図の枚数、表の枚数、著者への連絡先を記載する。

- 6) 和文原稿は、平仮名混じりで現代仮名遣いの口語文(である体)とする。外国語は原語のままタイプするか片仮名とする。動物名などは原則として片仮名を用いる。
- 7) 英文原稿は、投稿前に英語を母国語とする者の校正を受け、英文校正証明書を添付して投稿する。
- 8) 数字はアラビア数字を用い、単位は国際単位系(SI)に準じる。
- 9) 本文の項目分けは、I, II, …… , さらに1, 2, …… , さらに 1), 2) …… , さらに(1), (2), …… , とする。
- 10) 本文の欄外に赤字で図表を挿入すべき位置を指定する。

3. 文献の様式

- 1) 本文中に文献を引用するときは、文中の該当する箇所または著者名の右肩に、引用の順に従って番号を付ける。3人以上連名の場合は、「ら」または“et al.”を用いる。

【例】前田ら³⁾によれば…

【例】Hodgkin & Huxley¹⁾によれば…

- 2) 末尾文献欄は、引用の順に整理し、本文中の番号と照合する。著者名は、et al. と略さず、全員を挙げる。
- 3) 雑誌は、著者名、表題、雑誌名、西暦年号、巻、ページ(始-終)の順に記す。

【和文の例】

1) 西山 毅, 飯島洋一, 於保孝彦. 牛乳より精製される Micellar Calcium Phosphate - Phosphopeptide のエナメル質再石灰化作用の検討. 口腔衛生会誌 2009; 59: 2-6.

【英文の例】

7) Matsuguchi T, Chiba N, Bandow K, Kakimoto K, Masuda A, Ohnishi T. JNK activity is essential for Atf4 expression and late-stage osteoblast differentiation. J Bone Miner Res 2009; 24: 398-410.

- 4) 著書は、著者名、書名、版数、発行所名、発行年、ページ(始-終)の順に記す。

【和文の例】

9) 岩崎智憲, 山崎要一. 世代をつなぐ小児歯科 最新情報と子どもへの取り組み 45, 五十嵐清治, 吉田昊哲編集. V 咬合誘導への取り組み:6 診断分析の実際とその意義, 各種診断法の紹介. クインテッセンス出版, 2009; pp.130-135.

【英文の例】

12) O'Brien WJ. Dental materials and their selection. 4th ed. Carol Stream (IL); Quintessence Publishing; 2008. p.43-44.

- 5) 雑誌名の省略名は、雑誌により決めてあるものについてはそれに従い、決めてないものについては日本自然科学雑誌総覧(1969, 日本医学図書館協会編, 学術出版会)または Index Medicus による。これらにないものについては、国際標準化機構の取り決め ISO R4(ドクメン

テーションハンドブック, 1967, 文部省, 大学学術局編, 東京電気大学出版局, pp. 39-42) に従う.

4. 図表の作成

- 1) 図表は, 1点につき A4 判1枚とする。
- 2) 図表のファイル名には番号を付し, 上下の別, 希望縮尺(片段か両段か), 著者名を記載する。
- 3) 図は JPEG, BMP, TIFF, PDF のいずれかの形式とし, 解像度は 300dpi 以上とする. それぞれに著者と図番号が分かるようなファイル名を付ける。

【例】 西村-図 2.jpg

- 4) 表は Microsoft Word または Excel 形式で製作し, 著者と表番号が分かるようなファイル名を付ける。

【例】 菊地-表 3.xlsx

- 5) 図の説明文は, 原稿の最後にまとめて図の説明として記載する。

5. 論文の投稿

投稿は, 原稿ファイル一式(上限 10MB)を下記投稿先に E-mail で送付することにより行う。

6. 論文の採択

- 1) 投稿された論文は, 編集委員会が委嘱した2名以上の査読者に見解を諮問した上で, 編集委員会で論文内容を審議し, その採否を決定する。
- 2) 論文の掲載は, 論文の種類 of 順番とし, 同じ種類の場合は, 論文受理の順番とする. ただし, 編集委員会が特に依頼した原稿については, 別に委員会が決定する。
- 3) 論文の掲載の決定後, 編集委員会は執筆者に印刷形式原稿の作成を依頼する。
- 4) 掲載料は無料とする. 雑誌の発行は電子版のみとする. 紙媒体で必要な場合には, 各自が学会ウェブサイトからファイルをダウンロードして印刷する。

7. 投稿先および問い合わせ先

〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1 鹿児島大学歯学部 7 階

南九州歯学会事務局(解剖法歯学分野内)

担当者: 松下 真紀

Tel: 099-275-6112 (電話対応: 月～金曜日 9:00～16:00)

学内から 内線 6112

E-Mail: office@s-kyu-dent-soc.jp